

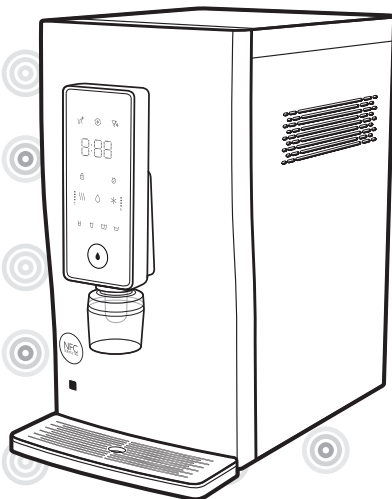


COWAY LOVES THE PLANET
This paper can be recycled.

COWAY

冷温浄水器 CHP-470L 取扱説明書

- ・ 安全と製品の適切な使用のため、使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、大切に保管しておいてください。
- ・ 保証書はこの取扱説明書内に付属しています。



機能

1

循環除菌、流路除菌、コック除菌が可能

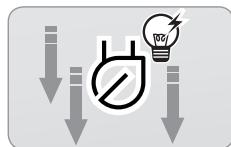
電気分解方式で生成された除菌水を用いて、循環除菌、流路除菌、コック除菌が出来るので衛生的です。



2

地球に優しい省エネシステム

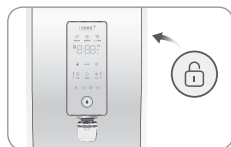
ユーザの使用・未使用时间帯を確認し、自動節電を行う省エネ機能です。



3

温水ロックおよびオールロック

安全な温水使用のために温水ロック機能を搭載しました。温水ロック状態では温水ボタンをタッチしても選択できず、警告音でお知らせします。また、製品の拭き掃除などのとき、意図しない選択・抽出を防止するため、オールロック機能を搭載しました。



4

タッチ式定量抽出機能

一つのコックから冷水/温水/常温水を抽出出来ます。抽出量の選択により、120 ml、250 ml、500ml、連続抽出が出来ます。



5

コンパクトなデザインとスマートなウォーターケア表示部

コンパクトなデザインにより、キッチンでも場所をとりません。操作/表示部から製品の除菌状態を確認できます。



お客様へ

Coway 浄水器をご利用いただき、ありがとうございます。

製品を正しく使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

製品をご使用中に問題が発生した場合、修理依頼やお問い合わせの前にもう一度この取扱説明書をご確認ください。この取扱説明書には製品の保証書が付属していますので、大切に保管してください。

目次

情報

- | 03 | 安全上のご注意
電源について
設置時の注意点
使用時の注意点
その他
- | 07 | 各部の名称
- | 08 | 水ろ過のプロセス
- | 09 | 除菌プロセス

メンテナンス

- | 20 | 設置
- | 22 | 清掃方法
内部水タンクの清掃方法
水受けトレイの清掃方法
- | 25 | フィルターの交換
- | 26 | フィルターの交換方法

使用方法

- | 10 | 使用前の注意事項
- | 11 | 操作/表示部
- | 15 | 使用方法
温水を使用するには
常温水を使用するには
冷水を使用するには
- | 18 | 除菌機能を使用するには

その他

- | 28 | サービスセンターに連絡する前に
- | 29 | 製品仕様
- | 30 | 水配管図
- | 34 | 製品保証書

安全上のご注意

安全に関するないようです。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



危険

誤った使い方により、重大な事故につながる恐れがあります。



警告

誤った使い方により、事故につながる恐れがあります。



注意

誤った使い方により、事故につながる恐れがあります。

電源について

▲ 損傷した電源プラグ、がたつきのあるコンセントは使用しない。

感電・火災の原因

▲ 電源コードを引っ張ったり、濡れた手で電源プラグに触らない。

感電・火災の原因

▲ 電源コードを引っ張って製品を移動させない。

感電・火災の原因

▲ 電源コードを無理に曲げたり、重い物体を上に乗せたりしない。

感電・火災の原因

▲ 電源プラグを繰り返し抜き差ししない。

感電・火災の原因

▲ 電源コードが濡れている場合には、コンセントから電源プラグを抜き、完全に乾かしてから再使用する。

感電・火災の原因

▲ 修理、点検または部品の交換を行うときには、コンセントから電源プラグを抜いてから行う。

感電・火災の原因

▲ 電源プラグに付いたほこりや水分は拭き取り、きれいにする。

感電・火災の原因

▲ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。

感電・火災の原因

▲ 長期間使用しない場合原水バルブを閉め、水タンクを空にして、コンセントから電源プラグを抜く。

感電・火災の原因

▲ 電源コードを分解したり、ご自身で修理や改造をしない。

感電・火災の原因

▲ 電源コードが損傷したときには、お買い上げの販売店、またはジャストサービス・センターにご相談を。

感電・火災の原因

設置時の注意点

▲ 熱源の近くには製品を設置しない。

感電・火災の原因

▲ 水道配管の冷水側に設置する。

故障または事故の原因

▲ 製品に無理な力を加えない。

ケガやユニットの損傷の原因

▲ 傾いた場所に製品を設置しない。

ケガやユニットの損傷の原因

▲ 湿度の高い場所、ほこりの多い場所または水のかかる場所には設置しない。

感電・火災の原因

▲ 原水給水ホースは、原水バルブから5 m 以上延長しない。

性能低下の原因

▲ 廃棄水ホースは5 m 以内の長さとし、製品底面から20 cm 以内の高さに取り付ける。

性能低下の原因

▲ 水道水以外には設置しない。

地下水などを使用しないでください

安全上のご注意

使用時の注意点

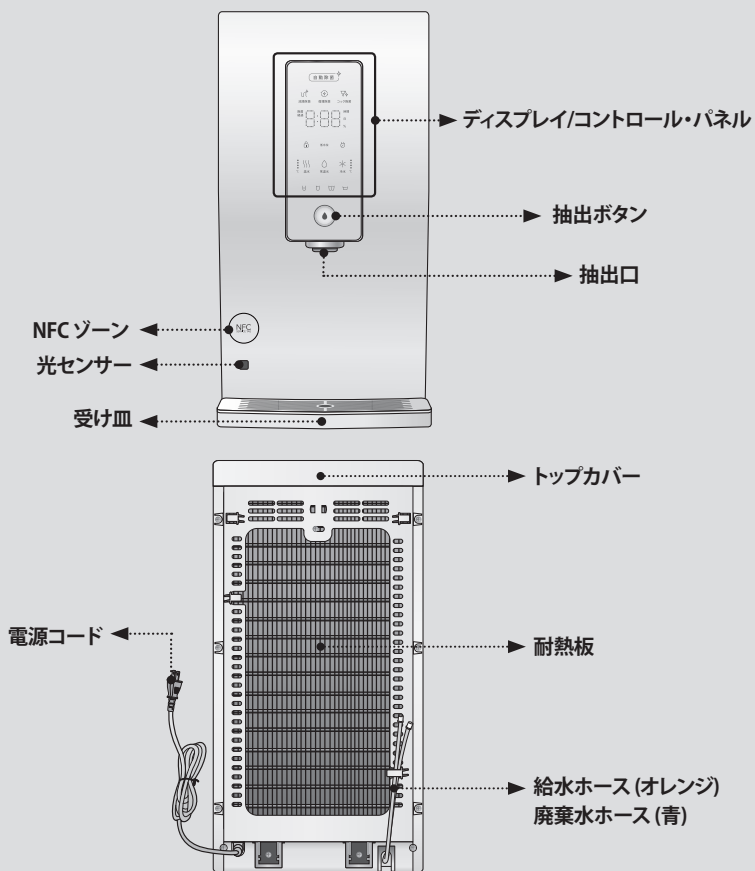
- ▲ 製品から水漏れした場合には、原水バルブを閉め、コンセントから電源プラグを抜く。
すぐにお買い上げの販売店、またはジャストサービス・センターにご相談を。
感電・火災の原因
- ▲ 製品から異音や異臭がする場合には、原水バルブを閉め、コンセントからプラグを抜く。
すぐにお買い上げの販売店、またはジャストサービスセンターにご相談を。
感電・火災の原因
- ▲ 製品の上に火気類を置いたり、近づけたりしない。
火災の原因
- ▲ 水、医薬品、食品、小型の金属製品、または可燃物を製品上部に置かない。
異物などが製品内部に入り、感電・火災の原因
- ▲ 水タンクの蓋はしっかりと閉める。
虫や異物が入り込むおそれ
- ▲ 適切なる濾過性能を維持するため、定期的にフィルターを交換する。
性能低下の原因
- ▲ 製品を長期間使用しなかった場合は、水タンクを空にし、新たに生成した浄水を最低
1回捨てる。
タンク内の水汚染の恐れ
- ▲ 温水に直接触れない。
やけどの恐れ
- ▲ コックの除菌後に生成された水は飲まない。

その他

- ▲ **水を直接吹きかけたり、ベンジンやシンナーを使って製品を拭いたりしない。**
感電・火災の原因
- ▲ **ろ過した水(浄水)を水槽や金魚鉢の水の交換に使用しない。**
逆浸透膜(RO)フィルターを通過した浄水からはイオンが除去されているため、魚類の生息には適していません。魚類が死亡する可能性があります。
- ▲ **浄水器を移動したとき、またはイノセンス(LR)フィルターを交換したときには、水タンク内に黒いダストが残ることがあります。**
この黒いダストは、浄水の味を良くするためにイノセンス(LR)フィルターに使用されている活性炭であり、無害です。
- ▲ **8歳未満のお子様には、この製品を使用させないでください。**
- ▲ **古いホース・セットを再利用せず、製品に付属の新しいホース・セットを使用してください。**

各部の名称

前面/背面



付属品



取扱説明書



廃棄水ホース



コックインナー



本体カートリッジ



セパレーター



除菌水ボトル

水ろ過のプロセス

浄水器の中核的部品はフィルターです。

フィルターが純正品でない場合、または純正品のフィルターを長期間使用している場合は、浄水器の性能が低下する可能性があります。

4ステップ浄水処理システム (CHP-470L)

ステップ1、2: ネオセンスフィルター(セディメントフィルター+プレカーボンフィルター)

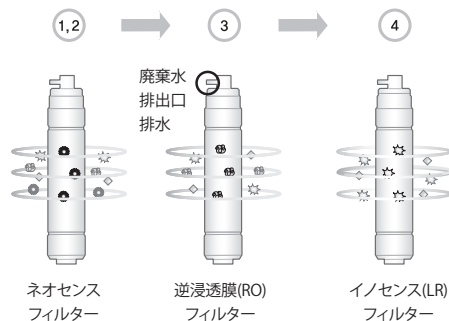
水中にある微細浮遊物質、残留塩素、サビ、農薬、揮発性有機化合物(VOCs)を除去します。

ステップ3: 逆浸透膜(RO)フィルター

水中にある有機・無機イオン性物質、細菌、ウイルス、重金属物質などを除去します。

ステップ4: イノセンス(LR)フィルター

水の臭いを除去し、まろやかな水の味に仕上げます。



注意

▶ 廃棄水の利用

- トイレや住宅の清掃、洗濯のすすぎ水として利用することができます。
- 廃棄水を飲用または料理用には使用しないでください。

除菌プロセス

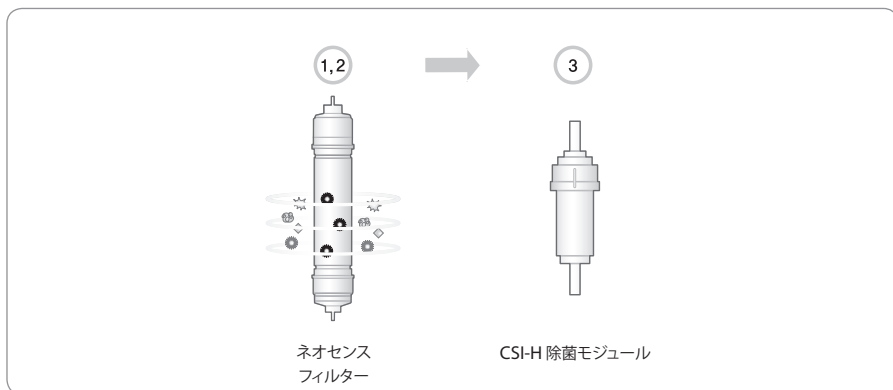
3ステップ除菌システム (CHP-470L)

ステップ 1、2: ネオセンスフィルター

ネオセンスフィルターは、残留塩素、微粒子、水溶性汚染物質および揮発性有機物 (VOC) などを原水から除去します。

ステップ 3: CSI-H 除菌モジュール

CSI-H モジュールは、タンク内部、フィルターおよびコックを除菌し、衛生状態を向上させます。



使用前の注意事項

使用前によくお読みください!

▲ 表示した定格電圧に一致する電源のみ接続してください。



■ 原水バルブを開けます。

浄水器が正しく動作するためには、原水が給水される必要があります。

■ ディスプレイ表示がオフの場合

ディスプレイ表示がオフの場合は、停電など、何らかの理由で電力供給が遮断されていないか確認してください。

■ 長期間使用しなかった場合

長期間使用しなかった場合は、手動で浄水器を除菌してから使用してください。

■ 製品の設置後

使用する前に満タン浄水してから全排水する作業を一度行ってから使用してください。

■ 定期的なフィルターの交換

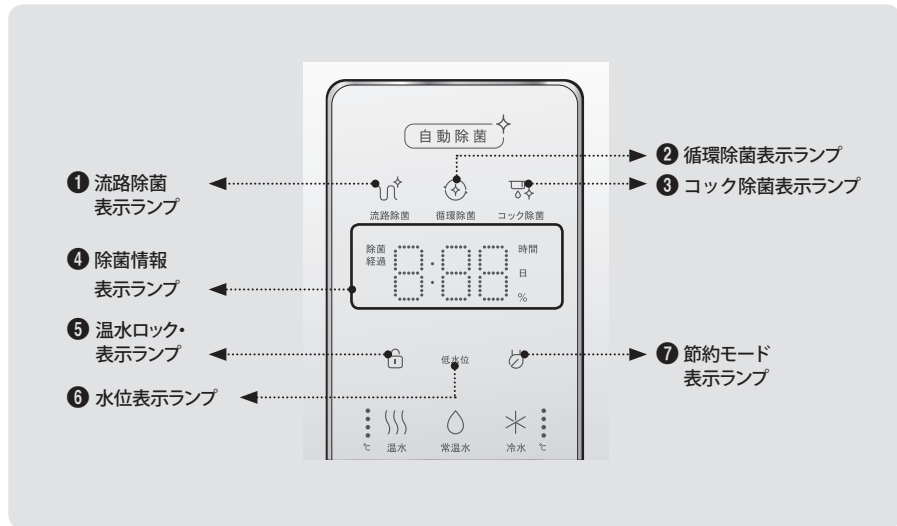
浄水器の性能を保つには、フィルターを定期的に交換することが重要です。寿命を超過したフィルターを使用した場合は、浄水器の性能が低下します。フィルターの交換サイクルを守るようにしてください。


■ 長期間浄水器を使用しない場合


原水バルブを開けて電源プラグをコンセントから抜いてください。


操作/表示部


表示部





 **1 流路除菌表示ランプ**
流路除菌機能をONにすると、この表示ランプが点灯します。


 **2 循環除菌表示ランプ**
循環除菌機能をONにすると、この表示ランプが点灯します。

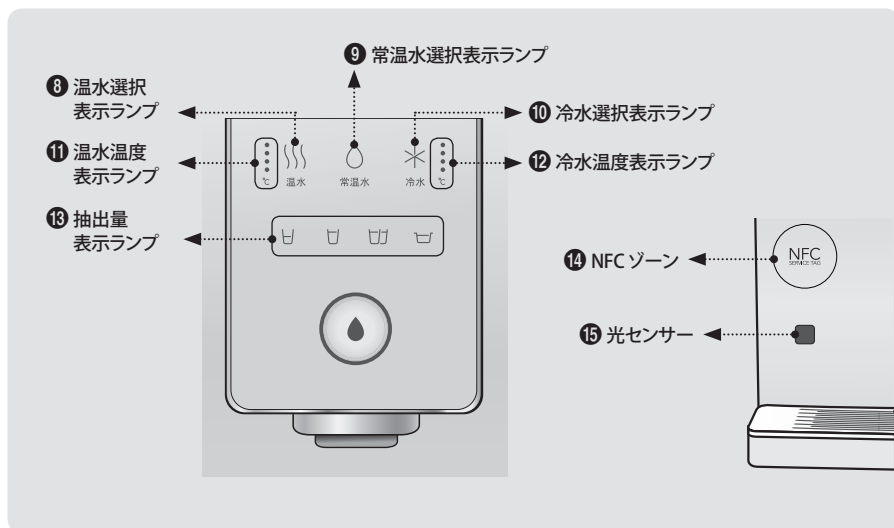
 **3 コック除菌表示ランプ**
コック除菌の動作中は、このランプが点灯します。

 **4 除菌情報表示ランプ**
除菌プロセスおよび経過時間に関する情報を表示します。

 **5 温水ロック表示ランプ**
温水ロック機能をONにすると、この表示ランプが点灯します。

 **6 水位表示ランプ**
タンク内の水位が低水位センサーより低くなると、この表示ランプが点灯します。

 **7 節約モード表示ランプ**
グリーン・プラグ機能をONにすると、この表示ランプが点灯します。



8 温水選択表示ランプ

温水を選択すると、この表示ランプが点灯します。



9 常温水選択表示ランプ

常温水を選択すると、この表示ランプが点灯します。



10 冷水選択表示ランプ

冷水を選択すると、この表示ランプが点灯します。



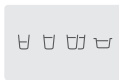
11 温水温度表示ランプ

この表示ランプは、温水温度に応じて点灯します。点灯するランプの数が多くなるほど、水温が高くなります。



12 冷水温度表示ランプ

この表示ランプは、冷水温度に応じて点灯します。点灯するランプの数が多くなるほど、水温が低くなります。



13 抽出量表示ランプ

選択されている抽出量を表示します。



14 NFC ゾーン

スマート・アプリを通して除菌周期を設定することができる、NFCゾーンです。

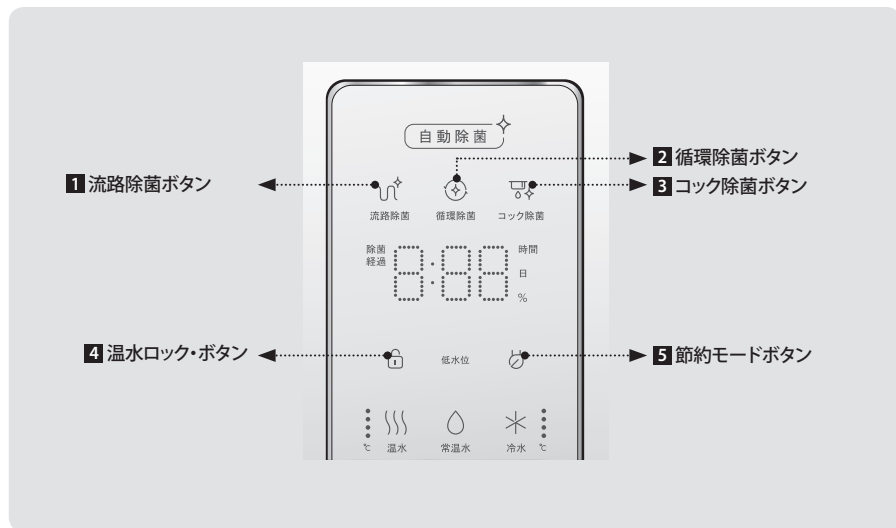


15 光センサー

このセンサーは、浄水器周囲の光を感知します。

操作/表示部

操作部



流路除菌

1 流路除菌ボタン

流路除菌機能をON/OFFするとき
に使用します。

(約3秒間押しして機能をON/OFF
します。)



コック除菌

3 コック除菌ボタン

コック除菌を操作するとき
に使用します。

(約3秒間押し、5秒以内に抽出ボタ
ンを押しすると除菌プロセスが始ま
ります。)

* 除菌水ボトルがコックにしっかりと取り
付けられた状態でのみ、コック除菌を
実行してください。



5 節約モードボタン

節約モードをON/OFFするとき
に使用します。約3秒間長押しして、
節約モードをON/OFFします。



循環除菌

2 循環除菌ボタン

循環除菌機能をON/OFFするとき
に使用します。

(約3秒間押しして機能をON/OFF
します。)

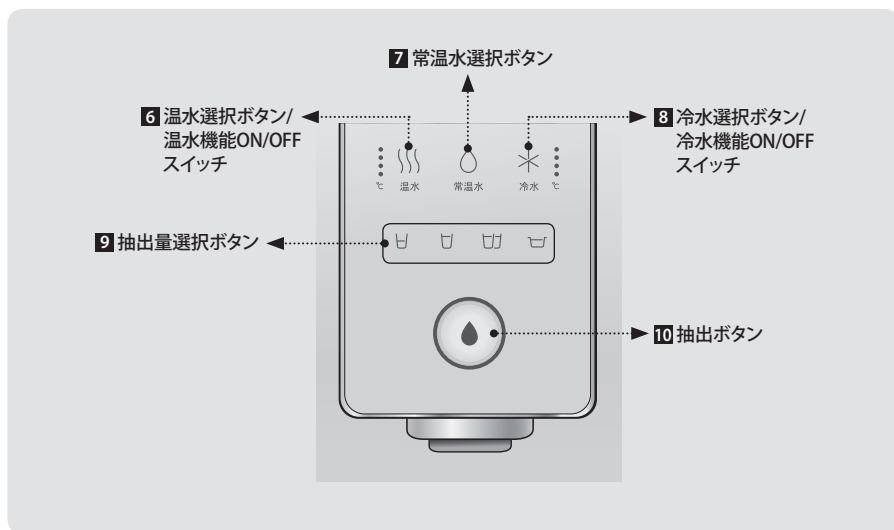


4 温水ロック・ボタン

温水ロック機能をON/OFFするとき
に使用します。約3秒間長押しして、
温水ロック機能をON/OFFします。

(温水ロックが有効な間は、温水を
選択/抽出することはできません。)

* 温水ロック・ボタンと常温水ボタンを
同時に3秒間以上押しして、全体
ロックをON/OFFします。全体
ロックが有効な間は、すべての
機能が動作しません。浄水器
外側の清掃時に使用します。



6 温水選択ボタン/温水機能ON/OFFスイッチ

温水選択ボタン: 温水を選択して抽出したいとき使します。
 温水機能ON/OFFスイッチ: 3秒間長押しでON、5秒間長押しでOFF。



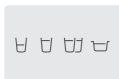
7 常温水選択ボタン

常温水を抽出するときに使します。



8 冷水選択ボタン/冷水機能ON/OFFスイッチ

冷水選択ボタン: 冷水を選択して抽出したいとき使します。
 冷水機能ON/OFFスイッチ: 3秒間長押しでON、5秒間長押しでOFF。



9 抽出量選択ボタン

抽出量を選択するときに使します。
 (120 ml → 250 ml → 500 ml → 連続)
 * 連続抽出では、3分間連続して抽出します。



10 抽出ボタン

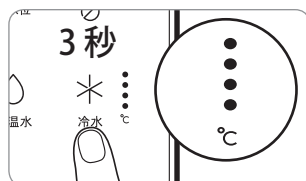
水を抽出するときに使します。

使用方法

■ 冷水機能を使用するには

冷水機能ON/OFFスイッチを3秒間長押しし、冷水温度表示ランプの1段が点灯するのを確認します。

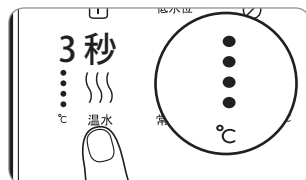
* 冷水機能をオンにしてから冷水を使用できるようになるまで、約2時間かかります。



■ 温水機能を使用するには

温水機能ON/OFFスイッチを3秒間長押しし、温水温度表示ランプの1段が点灯するのを確認します。

* 温水機能をオンにしてから温水を使用できるようになるまで、約30分間かかります。



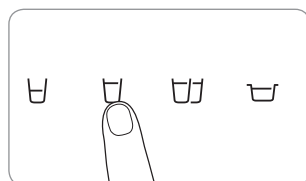
■ 抽出量選択機能を使用するには

半カップ (120 mL)、1 カップ (250 mL)、2 カップ (500 mL) または連続の4つの水量ボタンのいずれかを押し、選択した水量を抽出します。

* 連続抽出では、3分間連続して抽出します。

* 水を止めるには、抽出中に抽出ボタンを押します。

* デフォルト設定は半カップです。デフォルト設定を変更するには、設定したい水量ボタンを3秒間押しします (連続をデフォルトに設定することはできません)。

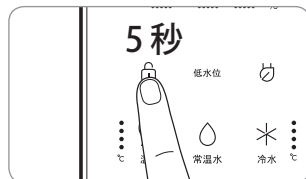


■ サイレント機能を使用するには

ロック・ボタンを5秒間以上押し、サイレント機能を有効にします。

サイレント機能が有効な間は、除菌/ロック/常温水/冷水/温水/抽出ボタンを押したり、抽出が完了したり、連続抽出に変更した場合でも、通知音は一切鳴りません。

* サイレント機能をオフにするには、ロック・ボタンを5秒間長押しします。



■ 節約モードを設定するには

節約モードボタンを約3秒間押し、節約モードのON/OFFを切り替えます。節約モード表示ランプは白色です。浄水器が省電力モードに入ると、白色LEDが緑色に変化します。



- 節約モードでは、光センサーにより夜間であることを感知、また浄水器の使用履歴を分析し、浄水器が使用されていないと思われる時間帯の消費電力を削減します。

- 使用履歴は、過去2週間 (最低1週間) のものを分析します。浄水器が使用されていない時間帯は緑色のランプが点灯します。

- 電源をOFFにすると、節約モード表示ランプが消えます。

* 節電中は、温水・冷水ともに若干ぬるく感じる場合があります。

温水を使用するには

温水表示ランプを確認し、温水選択ボタンを押して抽出量選択ボタンで抽出量を選択します。抽出ボタンを押すと選択した量の温水が抽出されます。途中で水を止めたい時は、抽出ボタンを再度押します。

(120 ml → 250 ml → 500 ml → 連続
を選択することができます)



注意

- 浄水器から温水が出ない場合は、ディスプレイの温水選択表示ランプが点灯しているか確認してください(「操作/表示部」を参照)。
- ▲ 温水によるやけどを防ぐため、温水選択ボタンを押した後、一定の時間(約7秒間)内に抽出ボタンを押さなかった場合は、浄水器が自動的に直近の状態に戻ります。
- 温水が出ず、アラーム音が鳴った場合は、温水ロック・表示ランプが点灯しているか確認してください(「操作/表示部」を参照)。
- 水タンク内の常温水の水位が低い場合は、通常よりも抽出水量が少なくなることがあります。

常温水を使用するには

常温水選択ボタンを押し、抽出量選択ボタンで抽出量を選択します。抽出ボタンを押すと選択した量の温水が抽出されます。途中で水を止めたい時は、抽出ボタンを再度押します。(120 ml → 250 ml → 500 ml → 連続を選択することができます)

* 水タンク内の常温水の水位が低い場合は、通常よりも抽出水量が少なくなることがあります。

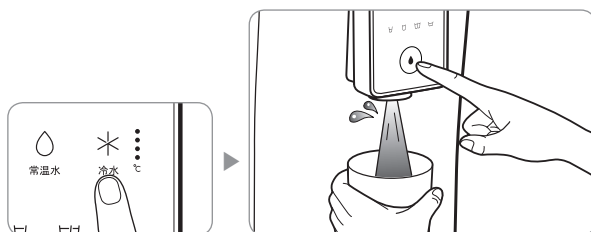


使用方法

冷水を使用するには

冷水表示ランプを確認し、冷水選択ボタンを押して、抽出量選択ボタンで抽出量を選択します。抽出ボタンを押すと選択した量の温水が抽出されます。途中で水を止めたい時は、抽出ボタンを再度押します。(120 ml → 250 ml → 500 ml → 連続を選択することができます)

* スタンバイ状態では、冷水モードがデフォルトとして選択されます。



注意

- 浄水器から冷水が出ない場合は、ディスプレイの冷水選択表示ランプが点灯しているか確認してください(「操作・表示部」を参照)。
- 水タンク内の常温水の水位が低い場合は、通常よりも抽出水量が少なくなることがあります。

除菌機能を使用するには

■ 流路除菌

流路除菌は、毎日設定時刻に流路およびフィルターを自動的に除菌し、洗い流す機能です。

- 流路除菌ボタンを3秒間長押ししてON/OFFします。流路除菌をONにすると流路除菌表示ランプが点灯します。
- 流路除菌ボタンを短く押すと、除菌情報表示に経過時間が表示されます。(最大30時間)



■ 循環除菌

循環除菌は、設定されたサイクル(3日間または5日間)と時刻に自動的に除菌を行います。

- 循環除菌ボタンを3秒間長押ししてON/OFFします。循環除菌をONにすると循環除菌ランプが点灯します。
- 循環除菌ボタンを短く押すと、除菌情報表示に経過日数が表示されます。(最大10日間)



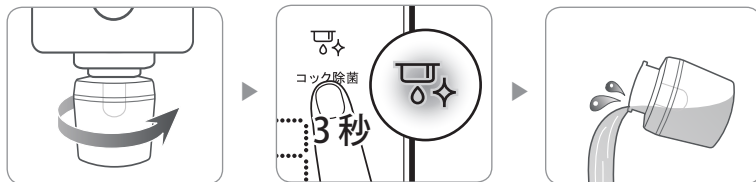
■ コック除菌

コック除菌は、付属の除菌ボトルを使用し手動で行います。

- 除菌ボトルをコックに取付け、時計回りに回し固定します。
- コック除菌ボタンを3秒間長押しすると抽出ボタンが点滅します。5秒以内に抽出ボタンを押しますと除菌が始まります。(約1分間)
- コック除菌が完了したら除菌ボトルを外し、ボトル内の水を捨てます。水道水でボトルをすすぎ安全に保管します。
- コック除菌ボタンを短く押すと、除菌情報表示に経過日数が表示されます。(最大50日間)

* この処理中に生成された水は、飲まずに捨ててください。

* 除菌水には若干の塩素臭が残ることがあります。



- 各除菌機能の所要時間および表示

	所要時間	表示	除菌完了表示
流路除菌	2分15秒	2:15 → 0:00	設定された除菌時刻
循環除菌	約1～2時間	0% → 100%	100%
コック除菌	約1分間	60秒 → 0秒	0秒(2分後に自動的に元に戻ります)



注意

- 強制除菌は、スケジュール設定された時刻以外に、追加で除菌を実行する機能です。(流路除菌および循環除菌に適用されます)

* 強制流路除菌を実行するには、流路除菌および常温水選択ボタンを同時に3秒間以上長押しします。

* 強制循環除菌を実行するには、循環除菌および常温水選択ボタンを同時に3秒間以上長押しします。

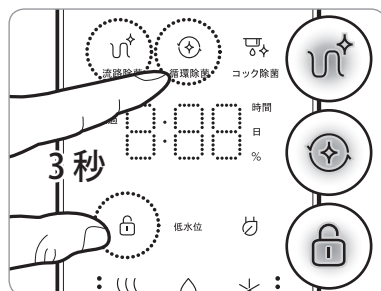
- 除菌サイクル及び時刻の初期設定については、製品の設置またはメンテナンスの時、販売店またはキャストサービスセンターにご相談ください。

除菌機能を使用するには

■ 初期設定された除菌時刻の変更方法

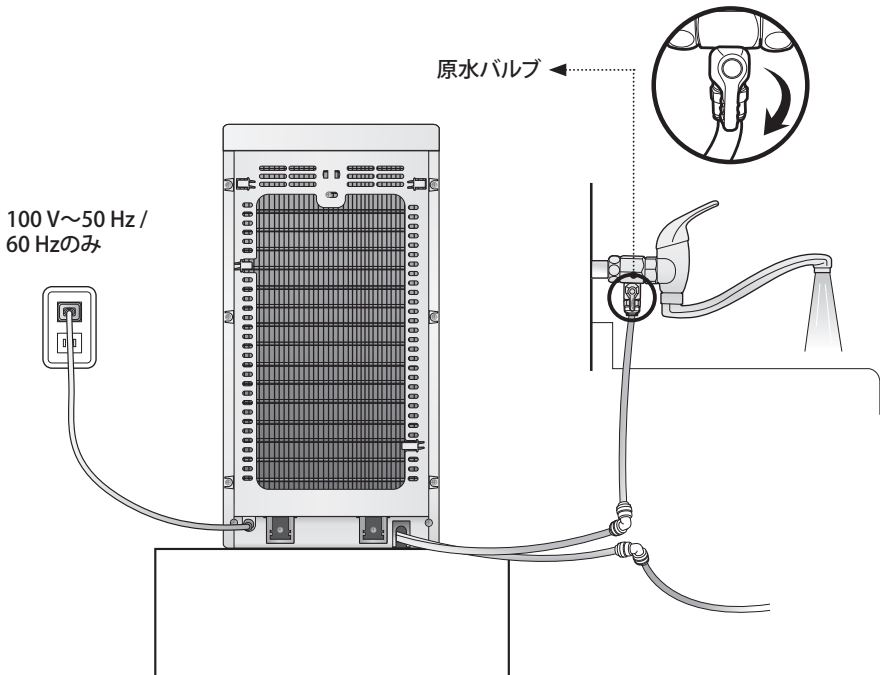
以下の方法で初期設定された除菌時刻を変更することができます。

1. 流路除菌ボタン、循環除菌ボタン及びロックボタンを同時に約3秒間長押しすると、現在設定されている除菌時刻が表示されます。
2. ロックボタン(進む)および省電力ボタン(戻る)を使用し、時刻を調整します。
3. 流路除菌ボタン、循環除菌ボタン及びロックボタンを同時に約3秒間長押しして、設定を保存します。
* 時刻調整後、5秒以内に設定を保存しないと設定は変更されません。

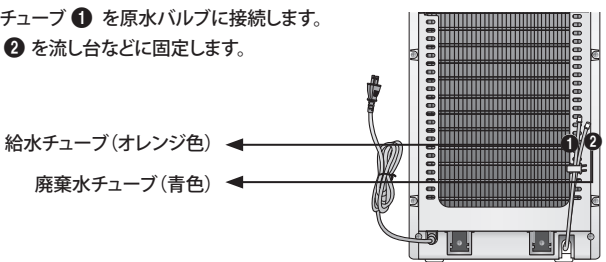


設置

設置について



オレンジ色の原水給水チューブ ① を原水バルブに接続します。
青色の廃棄水チューブ ② を流し台などに固定します。



設置

ご注意ください!

▲ 設置場所 1

製品を平らでない場所、ほこりの多い場所、直射日光にさらされる場所、または天井や屋根から水滴が落ちるような湿気の多い場所に設置しないでください。

▲ 設置場所 2

製品を壁から 10 cm 以上離して設置してください。

▲ 移動と設置

設置場所を移動した場合は、30 分以上経ってから電源に接続してください。

▲ 冷水の配管

製品は冷水の配管にのみ接続して下さい。(温水の配管に接続すると、フィルターが損傷することがあります)。



注意

- 設置の詳しい方法については ジャストの技術者にご相談ください。

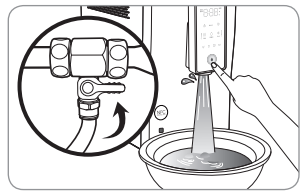
▲ 出荷前に通水テストを行うことがあります。その場合、製品内部に水が少し残る場合があります。

▲ 古い原水バルブおよびチューブは、使用しないでください。

清掃方法

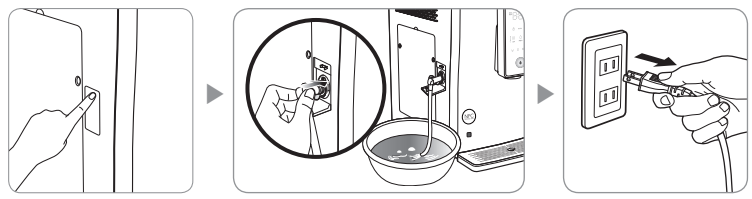
タンク内部の清掃方法

1. 原水バルブを閉め、冷水/温水機能をOFFにします。
連続抽出を使用し、浄水機内の冷水/常温水を全排水します。

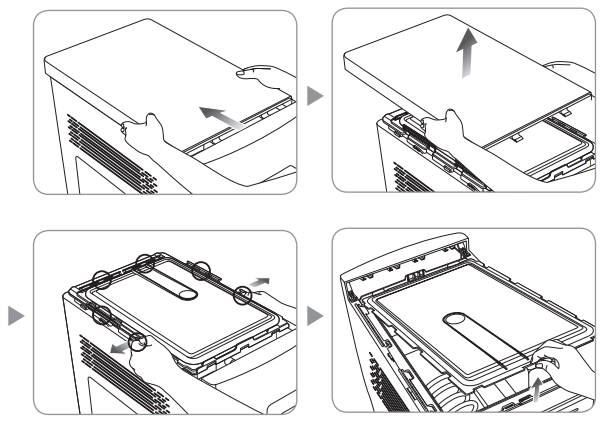


2. 温水排水口窓を開け、赤色の温水排水口ふたを外します。排水ホースを使用して温水タンクの水を全排水したら電源プラグから抜きます。

* 排水ホースを接続すると、直ちに温水が排水されます。やけどに注意してください。

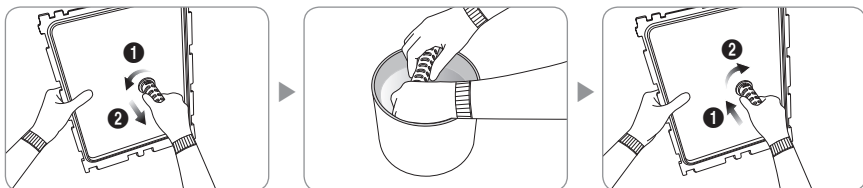


3. 浄水器のトップカバーを開けます。タンクのふたを固定している6個のクリップを外し、タンクふたを開けます。

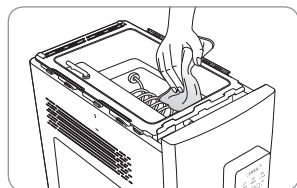


清掃方法

4. タンクふたから本体カートリッジを取外し、浄水できれいに洗い、取付け直します。



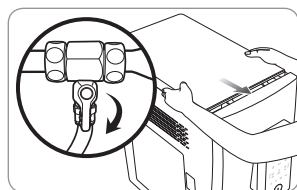
5. 柔らかいタオルや布でタンクの内部をきれいに拭きます。



6. 浄水でタンクをすすぎ洗いし、電源プラグをコンセントに接続し、連続抽出で全排水します。



7. タンクのふた及びトップカバーを閉め、原水バルブを開けます。冷水/温水機能ONにします。
* 清掃直後は、満水になってから一度全排水し、貯め直した浄水をお飲みください。



- ▲ タンクふたがしっかり閉まらないと、虫や異物がタンク内に混入される可能性があります。
- ▲ タンクの清掃には、化学薬品や洗剤を使用しないでください。

- 製品の設置場所を清潔に保ち、タンクを定期的に清掃してください。

薬品、洗剤など X

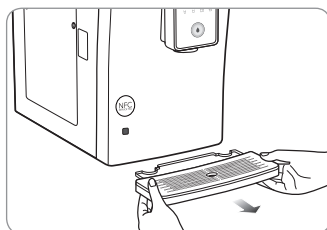


受け皿の清掃方法

1. 受け皿の取り外し

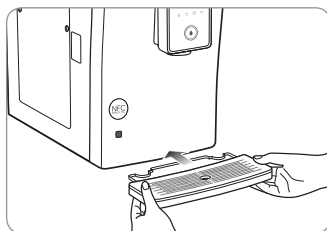
受け皿の手前側を若干持ち上げながら引き出して取り外します。

受け皿と網をきれいに洗い、乾いた布で水気を拭き取ります。



2. 受け皿の取り付け

受け皿に網をセットし、取り付け位置に合わせて浄水器に取り付けます。



フィルターの交換

フィルターの交換

■ フィルター

フィルターは、浄水器の重要な部品です。

メーカー純正品をメーカー指定の交換サイクルで交換することは、浄水器の性能を維持する上で重要なことです。フィルターは、必ずメーカー純正品をメーカー指定のサイクルで交換してください。

■ フィルターの交換サイクル

CHP-470L

フィルター名	予想交換サイクル
ネオセンスフィルター	6 カ月
逆浸透膜(RO)フィルター	24 カ月
イノセンス(LR)フィルター	18 カ月

■ フィルターの交換サイクルについて

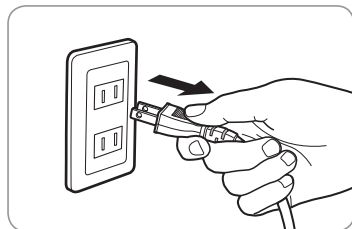
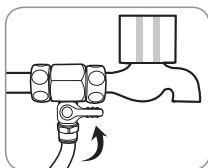
上記のフィルター交換サイクルはフィルターの品質保証期間ではなく、フィルターが当初の性能を保つと想定される使用期間(寿命)を示しています。

したがって、水質が悪い地域や水の消費量が多い場合にはフィルターの交換サイクルが短くなることがあります。

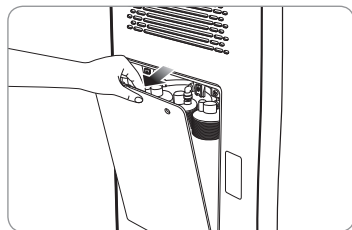
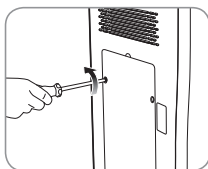
フィルターの交換方法

フィルターの交換

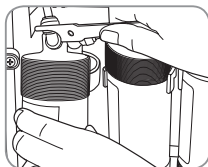
1. 原水バルブを閉め、浄水器内の水をすべて排水します。
製品のプラグを抜きます。(25 ページを参照)。



2. 浄水器の左側面のフィルターカバーを固定している2個のネジを取り外し、フィルターカバーを取り外します。

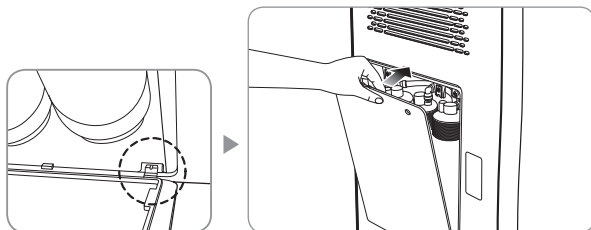


3. 適切な道具(フィッティング外し、マイナスドライバーなど)を使用し、交換対象フィルターを取り外します。新しいフィルターをしっかりと取り付けます。



フィルターの交換方法

4. フィルターカバーを所定の位置に正しく取り付けます。2 個のネジをしっかりと締めます。



▲ 新しいフィルターは、交換する前にフラッシングを行ってください。

フラッシング方法：

- ネオセンスフィルター：原水で1分間通水してください。
- 逆浸透膜（RO）フィルター：廃棄水調節バルブを取り付け、フラッシング済みのネオセンスフィルターを通した水で5分間通水してください。
- イノセンス(LR)フィルター：フラッシング済みのネオセンスフィルターを通した水で3分間通水してください。



注意

サービスセンターに連絡する前に

次のような場合、以下の項目を確認することでサービスセンターに問い合わせることなく問題を簡単に解決することがあります。以下の項目について確認しても問題が解決しない場合には、サービスセンターにお問い合わせください。

症状	確認事項	対策
水の味がおかしい	・ 製品を長期間使用していなかった。	製品を再使用する前に、水抜きを2回行ってから使用してください。
	・ フィルターの交換時期が近づいている。	フィルターを交換してください。
水が出てこない	・ 断水状態になっているか、原水バルブが閉まっている。	原水バルブを開けてください。
	・ フィルターの交換時期を過ぎている。	フィルターを交換してください。
水の出が悪い	・ フィルターの交換時期が近づいている。	フィルターを交換してください。
	・ 原水バルブが閉まっている。	原水バルブを開けてください。
	・ 原水の水圧が急激に下がっている。	水圧が低下すると、水量が減少します。
冷水が冷たくない	・ 冷水温度表示ランプがすべて消灯している。	冷水ボタンを3秒間長押しし、冷水機能をONにします。
	・ 電源に接続していない。	電源コードが100V～50Hz/60Hzのコンセントに接続されていることを確認します。
	・ 原水バルブが閉まっている。	原水バルブを開けてください。
温水が熱くない	・ 温水温度表示ランプがすべて消灯している。	温水ボタンを3秒間長押しし、冷水機能をONにします。
	・ 電源に接続していない。	電源コードが100V～50Hz/60Hzのコンセントに接続されていることを確認します。
運転中に突然すべての動作が停止する	・ 原水バルブから水が供給されていない。	原水バルブが開いているか確認してください。
	・ 電源に接続していない。	製品の電源コードが100V～50Hz/60Hzのコンセントに接続されていることを確認します。

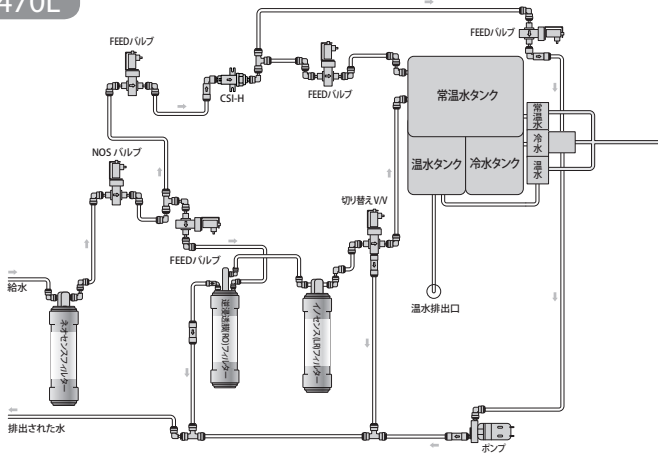
製品仕様

製品名	Coway 浄水器	
モデル名	CHP-470L	
浄水方式	逆浸透膜方式	
定格電圧	100 V ~ 50 Hz / 60 Hz	
消費電力	コンプレッサー : 1.6 A、ヒーター : 300 W	
主な機能	常温水、冷水、温水、除菌、過熱防止、過冷却防止	
タンク容量	常温水	2.5 L
	冷水	2.3 L
	温水	1.0 L
	合計	5.8 L
製品寸法	260 mm (幅) x 530 mm (奥行き) x 500 mm (高さ)	
原水温度	5°C - 35°C	
使用環境温度	5°C - 35°C	
原水給水圧	138 kPa ~ 827 kPa	

- ▶ 水量は、水圧および水温によって変わることがあります。
- ▶ タンク容量はタンクのサイズを基に算出したものです。
- ▶ この製品の全体または一部について、性能の向上のために予告なく変更を加えることがあります。

水配管図

CHP-470L



メモ



メモ

✕



製品保証書

この度は当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。本保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で、異常・故障が発生した場合、本保証書の記載内容にて無償修理を行なうことを約束するものです。

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 使用説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間の経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが製造終了後、一定期間(6年)部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名	CHP-470L		
保証期間	1年		
SER. NO			
購入日	年	月	日
保証期間	年	月	日
住所	年 月 日まで		
名前			Tel


製品の保証に関して

1. 保証書内の一定書式はお買い上げの際、必ず記載された上記の内容を確認し、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても下記のような場合は、有料サービスになります。


有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意
- 部品自体の寿命の場合
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災地変(火災、地震、水害など)
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失など)により、故障した場合

〈お問い合わせ・資料請求先〉

 0120-055-939

〈アフターサービス〉

 0800-123-4132

株式会社ジャスト

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-63



Just
www.just-water.jp



アフターサービス:0800-123-4132 お問い合わせ:0120-055-939

ホームページアドレス: <http://www.just-water.jp>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。